

令和3年9月24日

山都町議会議長 工藤 文範 様

厚生常任委員長 後藤 壽廣

### 委員会審査報告書

認定第3号 令和2年度山都町病院事業会計決算の認定について

本委員会に付託された令和2年度山都町病院事業会計決算の認定については、審査の結果、次の意見を付けて、認定すべきものと決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

(意見)

令和2年度山都町病院事業決算においては、病院事業の決算の認定について議会の議決が求められている。

決算については、監査委員の審査意見書を踏まえ検討した結果、執行の状況、計数の精度、事業の適否等について、これを妥当と認め、認定すべきものと決定した。

令和2年1月より、日本において新型コロナウイルス感染症が発生したが、収束の兆しも見えないため、今後も感染防止対策徹底に努めてもらいたい。

感染拡大による受診控えや受入制限、受診間隔延伸等、さらに感染症の対応業務が増加しており、これからの運営がますます厳しくなることが予想される。

また、コロナ禍にあつて、自宅での看護を望む家族の支えである訪問看護においては、マンパワーの不足と遠距離移動の困難さが、その維持を危うくしている。訪問看護だけでなく、地域医療の人材不足は慢性化しており、継続的に県や熊本大学地域医療支援機構及び県へき地医療支援機構などと連携し、スタッフ確保とともに医療の資質向上に努めていただきたい。

上益城郡内唯一の救急告示病院として、地域に信頼される病院としての実践を願っている。